

搬送能力の拡大や使いやすさ、安全性を追求した人協働ロボット

人協働ロボット MOTOMAN-HC35



人協働ロボット
MOTOMAN-HC35

多くのお客さまからご好評をいただいている人協働ロボットMOTOMAN-HC20DTPに代わり、動作領域や可搬質量の拡大に加え、設置性や使いやすさの向上を実現するMOTOMAN-HC35(可搬質量35kg、最大リーチ2030mm)の販売を2026年5月11日から開始しました。

スリムなアーム構造と本体質量の軽量化に加え、自社内製センサーの採用により省スペース性を実現するとともに、万が一の衝突時の応答性を向上させるなど、使いやすさと安全性の向上を実現しました。

MOTOMAN-HC35は、お客さまの生産性向上や製造コスト削減などのニーズにお応えします。



搬送能力が拡大、パレタイジング能力が向上

- ・可搬質量35 kg × ロングリーチ2030 mm
- ・全動作範囲、全姿勢で35 kg搬送に対応
- ・大型・重量物のデパレタイズやパレタイジング、高所への積付け作業に対応

高トルクねじ締め作業に対応

- ・高い手首軸モーメントにより、全動作範囲、全姿勢で200 N・m以上の高トルクのねじ締め付け作業が可能

自社内製センサーにより生産性と安全性を両立

- ・自社内製センサーにより、直感的でスムーズなハンドガイド操作を実現
- ・高い作業速度を実行しながらも、衝突時の力をより低く抑えることが可能なため、生産性と安全性の両立を実現

スリム&コンパクトなデザインで設置の自由度が広がる

- ・スリムでコンパクトなアーム形状により周囲との干渉などが減少
- ・φ270の小フットプリントで狭い場所にも設置が可能
- ・軽量な本体質量でロボット架台などの設計が容易

(注) 人協働用途でご使用の場合にはリスクアセスメントを実施し、適切な安全対策をとる必要があります。

ライフサイエンス市場・医薬品市場で薬品や小物容器搬送の自動化に貢献するロボット

衛生環境用ロボット MOTOMAN-HD7、HD8

クリーンルームへの対応や清掃性を向上させたMOTOMAN-HD7、HD8(可搬質量7kg、最大リーチ927mm/可搬質量8kg、最大リーチ727mm)の販売を2026年6月1日から開始しました。

ライフサイエンス市場や医薬品市場などの、高度な衛生管理が求められる環境では、長時間の作業が難しく、また危険な薬品を扱う場合もあり、自動化ニーズが高まっていました。

そこで当社は、このような高度な衛生管理が求められる環境に適した設計によるクリーンルームへの対応、清掃性を向上させたMOTOMAN-HD7、HD8を開発。お客さまの安全性確保や作業負荷の低減、効率化のニーズにお応えします。



MOTOMAN-HD8

MOTOMAN-HD7

ISO 14644-1に基づくクリーンルームクラスに対応

保護等級は全軸IP69相当で優れた特殊コーティング※1

FDA認証※2の食品機械用グリースを採用

清掃しやすく汚れがたまりにくい滑らかな表面

EHEDG推奨事項※3に準拠したアクスルシーリング設計および材料



※1：指定洗浄液については、製品仕様書および取扱説明書に記載しています。

※2：アメリカ合衆国保健福祉省(HHS)に属する政府機関(Food and Drug Administration)が制定する認証です。

※3：食品および関連産業の衛生設計ガイドラインを制定する非営利財団:EHEDG(European Hygienic Engineering and Design Group)が推奨する事項です。



使いやすさ、安全性を追求した
人協働ロボットをチェック!

■ お問い合わせ先
ロボット事業部 事業企画部 製品戦略課
TEL : 093-645-8134



高度な衛生管理が求められる環境に
適した衛生環境用ロボットをチェック!

■ お問い合わせ先
ロボット事業部 事業企画部 製品戦略課
TEL : 093-645-8134

広い動作範囲と高負荷対応を両立した 大型ワーク搬送用ロボットのラインアップ拡充

大型ワーク搬送用ロボット MOTOMAN-GP215L、GP400L、GP700



MOTOMAN-GP215L



MOTOMAN-GP400L



MOTOMAN-GP700

大型ワーク搬送用途に対応したMOTOMAN-GP215L、GP400L、GP700（可搬質量215kg、最大リーチ3114mm/可搬質量400kg、最大リーチ3718mm/可搬質量700kg、最大リーチ2845mm）の販売を2026年6月10日から開始しました。

本製品は、自動車業界をはじめとする各種製造現場において進むワークの大型化・重量化に対応し、広い動作範囲と高い手首負荷許容値を両立することで、搬送作業の効率化と自動化の拡大に貢献します。

GP215Lは広い動作範囲と高負荷対応を両立

- ・最大リーチ:3114mmの広い動作範囲
- ・手首許容値:従来クラス比最大44%向上

GP400Lはトップクラスのリーチと高負荷仕様

- ・最大リーチ:3718mmと従来機種に比べ200mm拡大
- ・手首許容値:従来クラス比最大110%向上

GP700は重可搬に対応するトップクラスの高負荷仕様

- ・最大リーチ:2845mmと従来機種同等
- ・手首許容値:従来クラス比最大60%向上

レイアウト性の向上と省スペース化

- ・コンパクト設計により干渉半径を最小化し設備レイアウトの設計自由度を向上
- ・生産ラインのスペースを効率的に使い、ライン長の短縮に貢献



ラインアップが拡充した
大型ワーク搬送用ロボットをチェック!

■ お問い合わせ先

ロボット事業部 事業企画部 製品戦略課
TEL : 093-645-8134